

レッサーパンダの「チャタロウ」が死亡しました



元気なころのチャタロウ

よこはま動物園で飼育していたレッサーパンダの「チャタロウ」が死亡しましたので、お知らせします。

○レッサーパンダ「チャタロウ」

- (1) 性 別 オス
- (2) 出 生 日 平成 15 年 6 月 26 日 (13 歳)
- (3) 死亡日時 平成 28 年 10 月 27 日 (木)
午前 8 時 30 分死亡確認
- (4) 死 因 消化器系疾患が疑われる (詳細調査中)
- (5) 経 緯 今年の夏ごろから消化器系の不調があり、投薬を続けていましたが、平成 28 年 10 月 27 日 (木) 午前 8 時 30 分に死亡を確認しました。

● チャタロウのプロフィール、エピソード

チャタロウは平成 26 年 10 月 27 日に甲府市遊亀公園附属動物園から来園しました。

小さな体ながら活発な個体で、元気に走り回る姿が人気でした。人懐っこく、リンゴをねだって飼育担当者の腰に登ろうとする姿もみられ、当園のメス個体との間の繁殖も期待されていましたが、残念ながら繁殖に至らず旅立ちました。



指定管理者：(公財) 横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 渡辺 武志 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■レッサーパンダについて

和 名	レッサーパンダ
英 名	Red Panda
学 名	<i>Ailurus fulgens refulgens</i>
分 類	食肉目 レッサーパンダ科
生態・形態 について	ネパールからインドにかけて生息するものと中国に分布する 2 亜種が知られている。標高 1,800m～4,000m の竹の多い林に棲み、竹や筍をはじめ木の葉やドングリ、果実、小動物などを食べています。木登りが得意で、採餌はほとんど樹上で行います。普段は単独で生活していて、お尻から出る匂い物質を行動圏の岩や木などにこすりつけてマーキングを行います。絶滅の危機から救うため、飼育下における世界的な繁殖計画が立てられています。
ワシントン条約	付属書 I（絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの）
国際自然保護連合連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧種 (EN)（近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの）
国内飼育頭数	55 園館 258 頭（オス 125、メス 131、不明 2） ※平成 27 年 12 月 31 日現在
よこはま動物園 飼育頭数	4 頭（オス 1、メス 3） ※今回死亡した個体を含まず

■よこはま動物園ズーラシアについて

◆入 園 料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料

毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）

よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円

◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）

◆休 園 日：毎週火曜日（祝日の場合は開園し、翌日休園）

◆交 通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR 横浜線・市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間

◆U R L：<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>

◆住 所：横浜市旭区上白根町 1175-1

◆問合せ先：045-959-1000